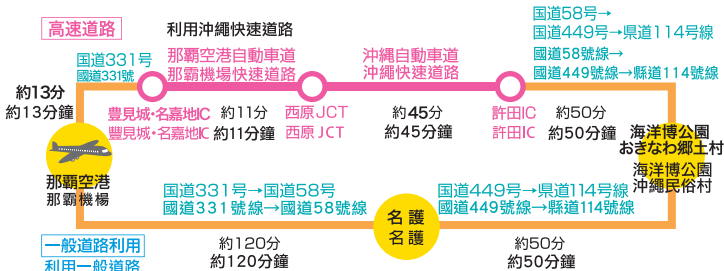


アクセス 交通連結

 お車の場合(那覇空港から約2時間) 自行開車(距離那覇機場約2小時)

路線バス案内図(路線巴士指南圖)



- ① 高速バス利用(空港から約3時間) 搭乗高速バス(從那覇機場出發約3小時)
- ② 一般路線バス利用(空港から約3時間半) 搭乗一般路線バス(從那覇機場出發約3小時半)
- ③ やんばる急行バス(空港から約2時間20分) 山原快速バス(從那覇機場出發約2小時20分鐘)

※出發時間、巴士搭車處，詳情請洽以下單位。

県バス協会 ☎098-867-7386 / やんばる

(社)沖縄県バス協会 ☎098-867-7386 / やんばる急行バス ☎0980-56-5760
(社)沖縄県巴士協會 山原快速巴士

■開園・開館時間 / 開園 / 開館時間

期 間	8:00 8:30	17:30 18:00	18:30 19:00	19:30 20:00	20:30
通常期 一般期間 10月～2月		公園 公園		部分開園 水族館関連区域 部分開放 水族館相關區域	
夏 期 暑 期 3月～9月		公園 公園		部分開園 水族館関連区域 部分開放 水族館相關區域	

※入館締切りは閉館時間の30分前となっております。

※最後入館時間為閉館前的30分鐘。

休園日/12月第1水曜日とその翌日
休園日/12月第1個週三及其隔天

お問い合わせ 洽詢單位

海洋博公園管理センター

海洋博公園管理中心

〒905-0206 沖縄県国頭郡本部町字石川424番地

〒905-0206 沖縄縣國頭郡本部町字石川424番地

TEL:0980-48-2741 FAX:0980-48-3339

<http://oki-park.jp.t.ms.hp.transer.com/kaiyohaku/inst/72>

**おきなわ郷土村
沖縄民俗村**

おもろ植物園
思 緒 植 物 園



●おきなわ郷土村

● 冲绳民俗村

●おもろ植物園

● 思緒植物園

●おきなわ郷十村料金表 沖縄民俗村入場費

6 ジトゥデーヌヤー 地頭代の家

⑥ 士紳宅邸（地頭代之家）

13 近年の民家 近代民房

⑧ニライカナイの拝所 極樂世界廟宇

10 王国時代の民家 琉球國王時代の房屋

9 本部の民家 本部的民屋

[illegible]

— 100 —

陸屋 神

にタイムスリッ

到往昔的油繩！

村施設 沖縄民

施設概要

全体区域面積約4ha

ナー、神アサギ、井泉、ニライ

整體面積約 4 公頃

神壇、聖泉、極樂世界廟宇等

面積約1,800m² 展示植物 草

面積約 1,800 m²展示植物 草本

昔の沖縄にタイムスリップ！
時光回溯到往昔的沖縄！

●おきなわ郷土村施設 沖縄民俗村施設

施設名称 施設名稱	施設概要 設施概要
おきなわ郷土村 沖縄民俗村	全体区域面積約4ha 民家8棟（赤瓦・白漆喰様式4棟・茅葺4棟）、御嶽・ナー、神アサギ、井泉、ニライカナイの拝所など 整備面積約4公頃 民房8棟（紅瓦白漆様4棟・茅草屋4棟）、御嶽、遊樂廣場、神壇、聖泉、極樂世界廟宇等
おもろ植物園 思緒植物園	面積約1,800m² 展示植物 草本類4科6種類 木本類13科16種類 面積約1,800 m² 展示植物 草本類4科6種 木本類13科16種



ウガミガ
4 井泉

人間が生活してゆく上で欠かせない水場。日々利用されるだけでなく、先祖が使用したそれらの井泉やため池などを「井泉（ウガミガ）」といい、その水の霊力によって生命が与えられるとの信仰のより所となりました。文字通り、水の神様が祀られるところ。



7 ノロの家

「ノロ」は村落の神事祭祀を司る神女です。つまり「ノロ」は村人の健康と豊作を祈り、豊作に感謝するまつりを司る役目を持っています。

7 乃呂宅邸

「乃呂（NORO）」は専司村村落裡祭祀的女祭司。換言之、「乃呂」の責任は祈求村人の健康と豊作、並に慶豊時謝神の祭祀任務。



もと
9 本部の民家

この公園近くに現存した昭和初期の農家をモデルにしたものですが、建築様式としてはもっとも古い年代の穴屋形式を伝える建物です。建物は主屋と台所（トング）の二棟からなります。四隅の柱はすべてサンゴ石灰岩を使用し、床は低く（当時は板床）、屋根は小丸太組の茅葺きです。

9 本部的房屋

本部分房是以現存於公園附近，昭和初期的農家為模型所建成。建築式樣是傳承最早年代的穴屋形式。建築物本身由主屋和廚房二棟所構成。角落的四根柱子都是使用珊瑚石灰岩，地面較低（當時是木地板），屋頂是小圓木結構加上茅草而成。

4 聖泉

人類生活上不可欠の取水井。不僅提供日常生活之用，祖先曾使用過的井泉或水池等被稱為「聖泉（UGAMIGA）」，藉由泉水的神力，賜予生命，也是信仰所在。如文字所示，就是祭祀水神的地方。

かつて、この島の人々は、島の神に祈り、
島の幸せを願い、島の唄を歌いあつた。
懐かしい風が通りすぎていく時の中で、
心のふるさとに出会った。
陣陣清風拂過，
懷想起內心的故郷。

往昔，島上的人們唱著島歌向島上的神靈祈求島上的幸福。

ムートウヤ
5 本家

本家は村落の宗家で、根人（ニーチュ・男性の場合）とか根神（ニガミ・女性の場合）という村落の血族団体の祭祀を司祭するもの（トウン）で、殿はまつりの時の祭場となります。主屋には仏壇のある位牌の他に神棚があり、そこにも香炉が置かれています。歴史の古い根屋の神棚にはたくさんの香炉が置かれていますが、それは現在の村に祖先が定着するまでには、幾度かあちこちを転々として移動してきたからだといわれています。

5 睦屋

睦屋は村落の宗祠，主要是村落裡的親族團體祭祀時，主持的根人（NIICHU，男性）或根神（NIGAMI，女性）司祭的大殿（TOUN）。大殿也就是祭祀時的祭場所。主屋裡除了佛壇外還有神龕，神龕上會放置香案。古色古香的屋頂下，神龕上放置著好幾個香案，據說這是經過幾番遷移，才終於在現在的村裡將祖先安置下來。



よなくに
11 与那国の民家

与那国にあった農家をモデルにしたもので、以前よりみられた構造形式です。屋敷には主屋（ダ）、炊事場（チムヤー）、馬小屋、山羊小屋、豚小屋、にわとり小屋などが配置され、また、家の後ろに小さな野菜畑（アタイ）もあって、一般的な与那国の農家を示しています。

11 與那國房屋

是以與那國的農家為模型建成，是以往常見的構造形式。房舍區域內配置了主屋（DA）、廚房（CHIMUYA）、馬房、山羊欄、豬圈、雞舍等，另外在房屋後面還有小片的菜園（ATAI），呈現一般與那國農家的風貌。



16 沖繩の高倉

壁は竹の網代（チニブ）で、傾斜を45°～60°として床は思い切り高く風通しをよくしたもので、穀物の保存の為に湿気を防ぐ工夫された建物です。大宜味（おおぎみ）村喜如嘉（きじょか）と名護市字我部祖河（がぶそか）に現存するものをモデルにしています。

16 沖繩架高穀倉

編成竹網の壁面，與地面呈 45° ～ 60° 傾斜，架高通風，這是專為保存穀物的建築物，為防止濕氣而下足工夫。以大宜味（OOGIMI）村喜如嘉（KIJUYOKA）和名護市我部祖河（GABUSOKA）現存的穀倉為模型建造而成。



石造りのシーサー

古くから地域や村に伝わる沖縄独特の守り獣であり、各で見られる。

石獅子（SISA）

自古以來在各區域及村落各處都可看到，是沖繩當地特有的守護神獸。



焼き物のシーサー
陶獅子

おきなわ最古の歌謡集
「おもろそうし」の世界を
植物で表現した「おもろ植物園」。

沖縄最古の民謡集
以植物呈現「思緒頌誌」
世界裡的「思緒植物園」。



1 まう・まお
草麻黄
和名/マオ 科名/イラクサ科
方言名/マウー・プー
日語: Mao 科名: 苧麻/ 蕁麻科
沖縄語: Māu, Bū



7 すき
日本柳杉
和名/スギ 科名/スギ科
方言名/シジ・シギ
日語: Sugi 科名: 日本柳杉/杉科
沖縄語: Shiji, Shigi



12 かなし・くねふ
桔橙
和名/クネンボ 科名/ミカン科
方言名/クニブト・クニブ
日語: Kunenbo 科名: 温州密柑/芸香科
沖縄語: Kunibu, Tōkunibu



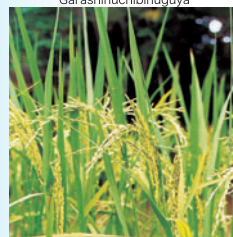
18 てし
機仁樹
和名/モモタマナ (コバテイシ)
方言名/クワディーサー・
クバデーサー・マーギー
日語: Momotamana (Kobateishi)
沖縄語: Kufadisa, Kubadesa, Nnmāgi



21 たけ
琉球竹
和名/リュウキュウチク
科名/イネ科
方言名/ヤンバルダキ・
ヤマダキ
日語: Ryukyuchiku
科名: 琉球矢竹/禾本科
沖縄語: Yambardaki,
Yamadaki



2 あさか
野生咖啡
和名/ボショウジ、ナガミボショウジ
科名/アカネ科
方言名/アサカ・アダカ・ガラシヌチビヌグヤー
日語: Bochoji, Nagamibochoji
科名: 九節木唐草科、琉球九節木
沖縄語: Azaka, Adaka,
Garashinuchibinuguya



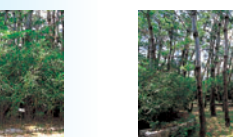
8 いな・しらちゃん
稲子
和名/イネ 科名/イネ科 方言名/ンニ
日語: Ine 科名: 稲子/禾本科
沖縄語: Nni



13 よ・きよら
Yoyokiyora
和名/クロヅク 科名/ヤシ科
方言名/マニ・マニ
日語: Kurozuku 科名: 棕櫚科
沖縄語: Māni, Mani



19 きみ
黍
和名/キビ 科名/イネ科
方言名/マージン・チミ・チミアフ
日語: Kibi 科名: 黍/禾本科
沖縄語: Mājin, Chimi, Chimiawa



22 まつ
琉球松
和名/リュウキュウマツ
科名/マツ科
方言名/マーチ・マチ
日語: Ryukyuu-matsu
科名: 松科
沖縄語: Māchi, Machi



3 くひし
難藤
和名/トウツルモドキ
科名/トウツルモドキ科
方言名/ヤマトウー・ハブイギー・ウジ
日語: Toutsuru-modoki
科名: 印度難藤/難藤科
沖縄語: Yamatū, Habuigi, Kuji



9 わぎや
大麥
和名/オオムギ 科名/イネ科
方言名/ウフムジ
日語: Omugi 科名: 禾本科
沖縄語: Ufumuji



14 さくら
山櫻花
和名/リュウキュウヒカンザクラ
科名/バラ科 方言名/サクラ
日語: Ryukyu-Hikanzakura
科名: 山櫻花/薔薇科
沖縄語: Sakura



20 あわ
栗
和名/アワ 科名/イネ科
方言名/アワ、ミワ
日語: Awa 科名: 小米/禾本科
沖縄語: Awa, Miwa



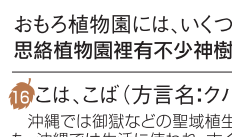
4 だしきや
茜草樹
和名/シマミサオノキ 科名/アカネ科
方言名/ダシチャ・ダシヤ・ダスケ
日語: Shimamisaonoki
科名: 茜草樹/茜草科
沖縄語: Dashicha, Dashiya, Dasuke



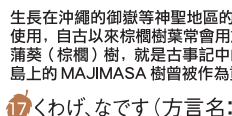
10 ゆすき・あかき
蚊母樹
和名/イスノキ 科名/マンサク科
方言名/ユシギ
日語: Isunoki 科名: 蚊母樹/金縷梅科
沖縄語: Yushigi



15 くすぬき
樟樹
和名/クスノキ 科名/クスノキ科
方言名/クスヌチ
日語: Kusunoki 科名: 樟樹/樟科
沖縄語: Kusunuchi



16 こは・こば・こはお
檳榔樹
和名/ビロウ 科名/ヤシ科
方言名/クバ
日語: Birou 科名: 蒲葵/ 棕櫚科
沖縄語: Kuba



17 くわげ・なです
桑樹
和名/シマグワ 科名/クワ科
方言名/クワギ・クワー・コンギ・
ナンデーシー
日語: Shimaguwa 科名: 小葉桑/桑科
沖縄語: Kwāgi, kuwā, Kongi, Nandāshi



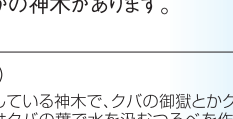
5 せりこ・するき
稻子
和名/シチトウイ 科名/カヤツリグサ科
方言名/イー・サチー・サー
日語: Shichitoui
科名: 單葉鹹草/ 莎草科
沖縄語: I, Sachi, Sāra



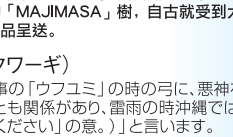
6 いぐさ
燈心草
和名/イ 科名/イグサ科
方言名/ビーグ オートウジン
日語: I 科名: 燈心草/燈心草科
沖縄語: Bigu, Ōtūjin



11 こがねげ
柑橘
和名/ヒラミレン 科名/ミカン科
方言名/クガニー・シークワサー
日語: Hiramiren
科名: 台灣香橙/芸香科
沖縄語: Kugani, Shikwāsā



17 くわげ・なです
桑樹
和名/シマグワ 科名/クワ科
方言名/クワギ・クワー・コンギ・
ナンデーシー
日語: Shimaguwa 科名: 小葉桑/桑科
沖縄語: Kwāgi, kuwā, Kongi, Nandāshi



17 くわげ・なです
桑樹
和名/シマグワ 科名/クワ科
方言名/クワギ・クワー・コンギ・
ナンデーシー
日語: Shimaguwa 科名: 小葉桑/桑科
沖縄語: Kwāgi, kuwā, Kongi, Nandāshi

おもろ植物園には、いくつかの神木があります。
思緒植物園裡有不少神樹。

16 こは、こば (方言名:クバ)

沖縄では御嶽などの聖域植生している神木で、クバの御嶽とかクボーン御嶽と呼ばれています。また、沖縄では生活に使われ、古くはクバの葉で水を汲むつるべを作り、現在も扇(うちわ)や漁師のかがるくば笠(クバ)を作り利用しています。
このクバ(ビロウ)の木は、古事記に「アジマサ」の木とあり、大和朝廷では古く、から珍重され、阿波の国や淡路島にあるアジマサの木が献上品になったとも言われます。

檳榔樹 (方言名: KUBA)

生長在沖縄の御嶽等神聖地區的神樹，又稱為葵蒲的御嶽或棕櫚的御嶽。此外，在沖縄生活中也經常使用，自古以來棕櫚樹葉常用於汲水，現在也拿來做成團扇(UCHIWA)或漁夫們所戴的「簑笠」。蒲葵(棕櫚)樹，就是古事記中的「MAJIMASA」樹，自古就受到大和朝廷重視，據說阿波國或淡路島上的MAJIMASA 樹曾被作為貢品呈送。

17 くわげ、なです (方言名:クワギ)

桑の木は神木として、シマグ行事の「ウフユミ」の時の弓に、悪神を祓うのことで桑の木の枝を使用します。また、桑の木は太陽神とも関係があり、雷雨の時沖縄ではクワギグス下デービル(「桑の木の下にいます。どうぞ落ちないでください」の意。))と言います。

桑樹 (方言名: KWĀGI)

桑樹也被視為神樹，在 SHINUGU 祭典中，使用桑木的樹枝做成大弓(UFUYUMI)來驅除邪靈。另外，桑樹也和太陽神有關，下雷雨時，沖繩人會說：「我在桑樹下，雷請勿打我。」